令和4年度

第1回山武市森林づくり審議会



- 1. 開会
- 2. 会長挨拶
- 3. 昨年度の森林審議会の振り返り
- 4. 議題
 - ①森林管理マスタープランについて
 - ②森林環境譲与税の活用について
 - ③相談窓口の設置について
 - ④日向の森の運用検討
- 5. その他
- 6. 閉会

3. 昨年度の森林審議会の振り返り



今後の山武市の森づくりの進め方について

(1) 山武市の森林に対するゴールを決める



(2) ゴールに対して現状の課題点を整理する



(3)課題解決に向けて実行する内容を決める



(4)実行する

ゼロカーボンシティ宣言の期限である 2050 年を見据えて、

SFGs(Sammu Sustainable Forestry Goals) を掲げます



2050 年までに目指す

SFGs(Sammu Sustainable Forestry Goals)



250 年以上の歴史を持つ伝統林業地 である山武林業と全国に名高い貴重 資源であるサンプスギを守り育てる



すべての市民が森林に親しみ、山武市 の森林を誇りに思えるような森づくりや 木材活用を市民全員で促進する



令和元年房総半島台風で受けた被害 の再発を防ぐため、自然災害による 被害を最小限にとどめられる強い森 をつくる



豊かな森を育むことで、光合成による CO2 の固定や大気浄化の効果を最大 化するとともに、市民が心身のリラック スできる森林の活用を促進する



伝統的に行われてきた地域林業の特性を踏まえ、効率的かつ持続可能な 木材生産で、付加価値の高い木材利 用を促進する



水源涵養機能の発揮とともにブルーフ ラッグに認証される豊かな海を守る森 づくりを促進する

(2) 現在の山武市がSFGsに向けて足りないこと



自伐林家による伝統的な山武林業が継承されていない



市民が山武市の森林やサンブスギについて知らない 森林に触れる機会が少ない



令和元年台風の被害処理が進んでいない 災害に強い森づくりが進んでいない



市民の憩いの場としての森林が活用されていない



林道や森林作業道の整備が不十分で作業ができない 木材価格が安く、事業収益性が低い 木材生産業者が少なく、生産力がない



水源涵養機能の高い森づくりが行われていない

(3) SFGsに向けて取り組むこと(森林整備部会)



自伐林家の課題を抽出し、支援する



森林管理方針を定め市民の理解醸成をする



令和元年台風の被害処理計画を作る 災害に強い森づくり方針を定める



市民の憩いの場としての日向の森の利活用を検討する



森林の意向調査を行い、できるところから進める 必要な森林インフラを整備する 林業事業者の人材育成を行う



水源涵養機能の高い森づくり方針を定める

(3) SFGsに向けて取り組むこと(木材利用推進部会)



山武林業・サンブスギの再ブランド化



市職員の山武林業・サンブスギの理解を深める 市民向けの森林情報を発信する 市民参加イベントを開催する



木育玩具や小物など市内産木材の推進 木造化木質化の推進 →木材や木製品の安定供給 薪・ペレットストーブの購入補助(既存) 市内産木材の新築・増築補助(既存) →今後はリフォームを追加したい

コラ仮はリフォームを追加したい 店舗等の事業所への木質化

山武市の森づくりの進め方

	, ,, ,									
	施策内容		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
森林	1 森林クラウドの活用による森林整備事業の推進及び事務の効率化						l I	l		\rightarrow
整備関係	(市町村森林整備計画の樹立・変更作業)				変更	樹立	変更?			
1.51.1	2 森林管理基本方針の策定						1			
	(1) 山武市内森林の現状把握 (2) 台風被害状況の把握と整備方針 (3) 山武市森林づくり審議会設立準備会の開催			M 林政Aによる	 					
	(4) 山武市森林づくり審議会 (5) 森林整備部会・木材利用部会の開催 (6) 今後の森林整備方針の作成			地域	 	 る実施 				
	(7) 森林管理基本方針の策定					策定				
	3 地域森林に関する情報の収集・発信相談窓口の設置									\rightarrow
	4 森林経営管理制度の運用					Ш	下記モ	† デル事業の ・	†)結果を踏る	まえて計画
	(1) 意向調査の計画立案・(2) 意向調査の実施及び林業事業体への施業地の斡旋							A		
	5 山武市森林経営モデル事業の実施 (森林所有者の会の設立・林地集約化、森林管理路の開設)					森林	† 整備しやす - ■ ■ ■ ■		 ■ ■ ■ ■	
	6 風倒木処理	★災害に強い森づくり事業 (一般財源)		-			•••			
	7 森林整備	★間伐の推進 (国庫補助事業活用?)						森林経営	営管理制度	と連動
		★その他市単独の森林整備事業(ボランティア等)								
	8 浦安市との森林整備広域連携モデル事業による森林整備			齿	B定締結準(┃ ┃	備 協	弱定による系 	・ 森林整備の	· 実施 ┃ ■ ■ ■ ■	
担い	9 自伐林業推進モデル支援事業の実施					\perp				
手	10 自伐林業技術支援及び勉強会				課題抽出	支援検討	† 			
木材利用	11 木材流通システム助成事業の実施(材の搬出支援)			+:	A 協定締結準					
	12 浦安市との森林整備広域連携モデル事業による木材活用			li I	加上称行华	₩————— -	協定によ	:る木材利用	」 月提供の実施 ┃ <mark> </mark>	 施 <mark>- </mark>
	13 自治体間連携による販路拡大(市産材の利用促進)						需要調査			木質化
普及	14 市民向け情報									
他	15 千葉県森林網	経営管理協議会の加入による森林整備の加速化の実現								

森林整備関係の令和4年度の実施内容

- ◆山武市森林整備計画の樹立
- ⇒制度に乗っ取って実施(将来的には下記基本方針とリンクさせる)
- ◆森林管理マスタープランの策定
- ⇒森林整備計画との位置づけを明確にした上で、 SFGsの数値目標や具体的な目標林型、施業方法、ゾーニングについて整理 森林環境譲与税の今後の使途計画も明記
- ◆相談窓口の設置
- ⇒令和3年度中に設置し、令和4年度に本格稼働
- ◆災害に強い森づくり事業 (継続)
- ◆浦安市との森林整備広域連携モデル事業
- ⇒間伐の施業地を確保し、カーボンオフセットも見据えた施業を実施

担い手の令和4年度の実施内容

- ◆林業技術支援及び勉強会
- ⇒必要に応じて講習や勉強会を開催し、担い手の技術向上を目指す

木材利用の令和4年度の実施内容

- ◆浦安市との森林整備広域連携モデル事業
- ⇒木の折り紙、積み木等、木製品を制作

普及の令和4年度の実施内容

- ・市民向け情報発信
- ⇒相談窓口についてや今後の取組について広報等で普及
- ・市役所職員の理解醸成
- ⇒市役所職員を対象に山武林業や山武市内の森林の現状に関する研修実施

①森林管理マスタープランについて



マスタープラン策定の背景

本市の特産であるサンブスギは**「スギ非赤枯性溝腐病」**に弱い性質から 多くの被害を受けており、担い手不足、木材価格の低迷、令和元年房総 半島台風なども伴い、**森林の荒廃が深刻な課題**となっている。

このような状況下のなか、平成30年5月に森林経営管理法が成立し、**国民に広く恩恵のある森林の適切な整備を進めていくこと**が求められている。

一方で、市内森林の管理については具体的な方策が講じられず、場当たり的な対応に終始してきた現状がある。

これらの背景を踏まえ、**長期的・計画的な森林整備を促進**するため、 「山武市森林管理マスタープラン」 を策定する。

このマスタープラン作成に際し、過年度に実施された会議では「景観を大切にする」「森林を活かし守る」といった声も上がっていた。こうした森林所有者や市民の声を取り入れ、山武市らしい目標としてSFGsという指標を設け、具体的かつ分かりやすいマスタープラン計画を目指す。

マスタープラン策定の意義

山武市には、九十九里平野に広がる水田地帯を挟むように、海岸地域には松林が、 丘陵部には杉を中心として植栽された人工林が広がっており、これらの森林は市の 景観を特徴づけるものであり、市民生活にも大きく影響を及ぼしている。

- ① 丘陵部の杉を中心とした人工林
- ⇒丘陵部の山林では古くからこの地域が輩出したブランド杉の「サンブスギ」が育成されてきた
- ⇒これらの森林のほとんどが民有林であり、かつては経済林として整備されてきたが、国内産木材の価格低迷や、溝腐病、経済林としての価値が低迷し、2019年の台風被害などにより、山武市の景観を構成する森林としての整備が滞りつつある。 ⇒森林活用の低迷は、これまで地域産材である「サンブスギ」の利活用の低迷にまで及んでいる。
- ② 海岸部の白砂青松の景観を作る松林
- ⇒松くい虫や、2011年の東日本大震災時の津波被害によりその景観や機能は損なわれている。
- ⇒海岸部の松林は県有保安林であり、県と協力しながら再生を図る。

山武市の特徴であり、その景観を彩る美しい森林は、先人たちが山武地域の繁栄を 想いつつ育てたものであり、市民の誇りとなっている。この原風景を守ることが私 たちの使命であり、さらに次の世代に繋げていくものであることを念頭に置き、本 計画を策定する。

行政計画における位置づけ

全国森林計画



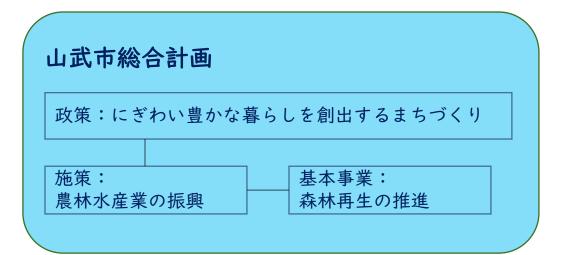
千葉県農林水産業 振興計画



千葉県北部地域 森林計画書



山武市森林整備計画





山武市森林管理 マスタープラン ・災生に強

執行

- ・災害に強い森づくり事業
- ・サンブスギ林総合対策事業
- ・森林環境整備推進事業
- · 自治体連携森林整備事業
- ·木育推進事業

主な事務事業:

・バイオマス普及事業 他



マスタープランの構成

第1章 マスタープラン策定の背景と位置づけ

・策定の背景と位置づけ

第2章 山武市内の森林の現状

- ・山武林業の歴史、サンブスギの特徴
- ・溝腐病について、台風の被害状況
- ・市内森林の現状(面積・資源量・木材生産等)
- ・市有林の状況(日向の森など)

第3章 山武市の目指す森林とその推進方策

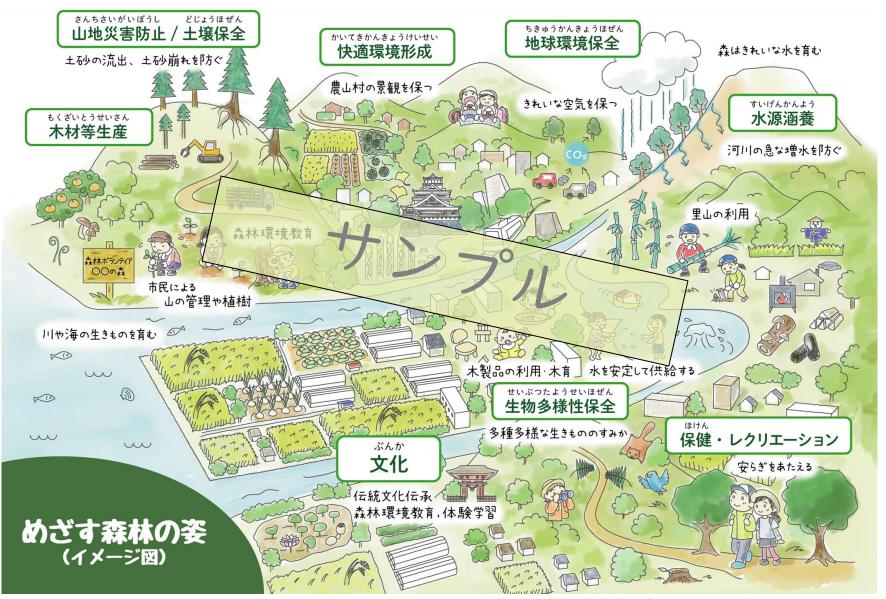
- ・これまでの取り組み、課題整理
- ・目指す森林の方向性、SFGsについて
- ・SFGsの詳細、実現に向けた方策
- ・森林環境譲与税の活用計画

第4章 中長期的な計画

- ・森林づくり審議会の運用計画
- ・SFGS実現のためのロードマップ

第5章 参考資料

市民への普及



②森林環境譲与税の活用について



山武市の森林環境譲与税

単位:円

		RI	R2	R3	R4	R5(予定)	R6(予定)
譲与額		5,795,000	12,316,000	11,653,000	14,914,000	14,914,000	18,304,000
使途	木材流通システム助成 事業補助金	0					
	森林クラウドシステム 使用料	0	0	0	0		
	アドバイザー委託料		0	0	0		
	森林経営管理協議会負担金			0	0		
	自伐型林業促進モデル 支援事業補助金			0	0		
	郵便代				0		
	使用額合計	2,075,900	6,151,200	6,707,200	8,718,500		
	山武市森林環境基金積 立	3,719,100	6,164,800	4,945,800	7,219,500		

令和3年度終了時点で14,829,824円が基金化されており、今後の計画的な使途計画が不可欠である。

山武市の森林環境譲与税活用の方向性

<森林整備>

- ◆国の補助事業の補填
 - ⇒国の補助事業は申請手続き等で4~6月の間は使用できない仕組みに なっているため、市の森林環境譲与税を充当する
- ◆担い手育成
- ◆森林経営意向調査

<木材利用>

- ◆夢ボード
 - ⇒夢ボードとは、学校で使う机に被せる木製(サンブスギ)のデスクカバーで、卒業時には盾として加工し記念品とする。その間、環境教育プログラムを実施し、木に親しむ「木育」の一環として行いたい考え。予算的には200万円程度で、毎年実施する意向。
- ◆リフォーム時の住宅補助
- ◆サンブスギのブランド化

<その他>

◆山武市職員の研修

③相談窓口の設置について





山武市は山武林業発祥の地として歴史ある森林を有していますが、近年はスギ非赤枯性溝腐病や令和元年房総半島台風による被害を受け、荒廃しつつあります。そこで、令和3年度から森林づくり審議会を設立し、山武市の森林づくりに関して検討しています。森林づくり審議会では山武市の森林の困りごとを解決するために相談窓口を設置します。

必要に応じて、直接アドバイスを受けることも 可能です。

些細なことでも構わないのでご活用ください。

山武市 産業振興部 農政課 TEL: 0475-80-1213 Mail:nosei@city.sammu.lg.jp 昨年度、相談窓口に関するチ ラシは作成したが、その運用 方法については未整備

運用方針①

電話、メールでの相談窓口の 受付先を設定し、チラシやHP 上で対応する

運用方針②

月に I 回程度、市役所に相談窓口を設置し、対面で市民の相談に対応する

ご入会申込・会員サポート窓口

₽ 木質バイオマスエネルギー相談窓口

当協会について

協会の活動

᠍ 会員専用ページ

木質バイオマスエネルギー相談窓口



木質バイオマスエネルギー相談窓口 Q&A

ZOCA

TOPICS

会員専用ページ入口

木質バイオマスエネルギーとは

当協会では、木質バイオマスの利活用をお考えの皆様のためにご相談を受け付けております。

木質バイオマスの利活用にお困りの際には、ぜひご相談ください!

検索

木質バイオマスエネ ルギーに関するスペ シャリストが、相談 にお答えします。

実際に現場にて、直接アドバイスを受けることも可能です。

専用サイトで、木質 バイオマスエネルギ 一利活用のための情 報提供をします。

よくある質問・事例紹介などを掲載しております。そちらもぜひご覧ください。

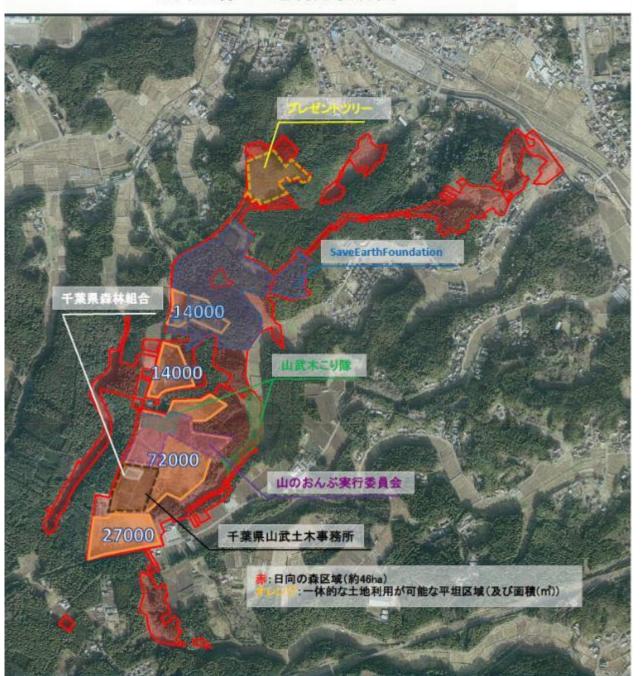


::: 【注意喚起】 当協会を 装った迷惑メールにご注意 ください

④日向の森の運用検討



日向の森 土地利用状況図



【現状】

プレゼントツリー、 Save Earth Foundation、千葉県 森林組合、山武木こり 隊、山のおんぶ実行委 員会に貸し出している

【今後】

所管する企画政策課で は企業誘致の考えも あったが、農政課とし てはモデル林を作る等 森林としての活用を提 言



FOR A SUSTAINABLE SOCIETY